

神奈川ウォーキング参加 H24-18

銀座・新橋・田町 人知れぬ裏道たどり

日時：平成25年6月18日(火) 集合：JR有楽町駅京橋口 10:00

コース：【午前の部】有楽町駅→路地・宝童稲荷神社(銀座4-3-14)→路地・あづま稲荷神社(銀座5-9)→成功稲荷神社(銀座7-5資生堂本社 見学不可)→路地・豊岩稲荷神社(銀座7-8資生堂ザ・ギンザ裏通りの路地裏通りの路地)→数寄屋橋の碑→泰明小学校→山下架道橋先高架下路地→都会の三角点と水準点→新橋駅<昼食>

【午後の部】JR新橋駅→<JR山手線>→JR田町駅→札の辻橋→新芝運河→低いトンネル「提灯殺しのガード」→高輪大木戸の九号水準点→泉岳寺→二本榎・高輪消防署出張所→桂坂→洞坂の窪地→東禅寺(イギリス大使館跡)→高輪公園・1等基準点N09→高輪プリンスホテル→光福寺(ゆうれい地蔵)→東京メトロ高輪台

コース内 16,000歩 約10km (伊藤自宅・駅含め18,800歩 12km)

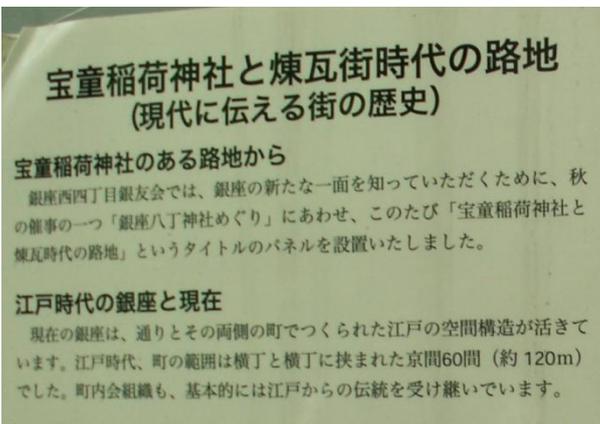
案内：山岡先生(オフィス地図豆店主)L:河野【街歩き案内レジメ「46-47」の3頁にわたる詳しい案内書を戴きました。殆どそのまま記載させて戴きました。】

参加者：22名

1. 有楽町駅京橋口で概略説明



2. 路地・宝童神社(銀座4-3-14)



銀座四丁目にかような歴史を伝える、小さな御稲荷さんが有るとは知りませんでした。この界限は1590年には「日比谷入江」で海だったそうで、1920年埋め立てられて現在が有る

ようです。現在の地名に付けられた漢字で判明出来ます。野・山・台⇒高台、田⇒田、谷⇒谷、橋⇒川の近く。

3. 四丁目交差点から路地・あづま稲荷神社（銀座5-9）へ↓四丁目三越の斜め前の「ドトールコーヒー2階席は交差点が見下ろせ、向側三越の大きなスクリーンも見えます、お薦めの喫茶店です。↓（伊藤のお薦めの店）



銀座裏通りを歩きます。
江戸時代通りが街で有ったようです。
←
この字読めますか？

銀座のビル街の中にこんな狭い抜け道がありました。↑江戸時代の名残をちゃんと残してあります。驚き！



4. 路地・豊岩稲荷神社（銀座7-8）：狭い路地通り、途中右に曲がる角に有りました。↑資生堂ザ・ギンザ裏通りの路地です。参考までに。歩いたところを思い出せますか？



5. 泰明小学校 (明治11年創立) & 銀座の柳二世→



6. 山下架道橋先高架下路地：地下通路が続きます。



7. 新橋駅 JR の下をくぐり抜けると、懐かしいアーチ型の高架下、生ビールが安い、もう少し我慢しなさい！



アイポットを使つての「基準点」についての説明です。この後アジサイ咲く「新芝運河遊歩道」↓を散策。



運河「どこまでが海ですか？」難しい質問が出されました。山岡先生から戴いた地図と同じもので今一度眺めてみましょう。皇居外苑に「和田倉門」が有りますが、和田(海)に面した倉が有った証拠です。徳川家康は神田山(現在神田駿河台)を切崩して江戸湊を埋立しました。運河の定義は用水や排水等の為人工的に造られた水路ですが、従来の「芝浦運河」につながる「新芝運河」として都市開発で変形されたものではないでしょうか。(聞き洩らしました) P3

8. 「提灯殺しのガード」：入口で170cmh↓最低150cmのガード「タクシー提灯広告塔」スレスレです。



伊藤身長170cm、頭をかがめて。入口江南一丁目から出口高輪二丁目に地名が変わりました。

9. 昼食フリータイム11:50~12:15

勅使河原・神谷・伊藤3人は、昔のガード下を懐かしみ「味噌ラーメン：濃厚完熟」に入りチケット購入。店内はガード下の面影は全く感じさせない。トイレも有り、少し喉をうるおし、美味しい昼食でした。(参考までに、味噌ラーメンご飯付き¥680、生ビール¥500) 新橋から山手線で田町に移動し、午後の部の探検散策です。



【午後の部】

10. 1等水準点・札の辻橋・高輪大木戸跡：東海道から江戸の入口、南の出入り口として設けられた。



11. 泉岳寺：1612年徳川家康創建。1614年寛永の大火で焼失したが、徳川家光の命により毛利・朝野・朽木・丹羽・水谷の五大名により現在の高輪に再建された。1701年3月14日、吉良上野介に刃傷傷沙汰で即日切腹させられた後、1702年12月14日江戸本所吉良邸に討ち入り首級を上げ1703年2月4日切腹し、朝野家菩提寺の泉岳寺に埋葬された。曹洞宗江戸三寺。



12. 二本榎木・高輪消防署出張所→桂坂→洞坂（ほらさか）の窪地：以前は東禅寺の境内跡地と思われるが、寺には抜けられない為、急な石段と狭い路地が生活路です。



14. 東禅寺（臨濟宗）：1859年イギリス公使館設置



国指定史跡 東禅寺
 どうぜんじ
 所在地 港区高輪三丁目
 指定 平成二年二月二日

東禅寺は、幕末の安政六年（一八五九）、最初の英国公使館が置かれた場所です。東禅寺は、臨濟宗妙心寺派に属し、開基の皈依尊主伊東家の他、仙台尊主伊達家、岡山尊主池田家等の菩提寺となり、また、臨濟宗妙心寺派の江戸触頭でもありました。

幕末の開国に伴い、安政六年六月、初代英国公使兼任時は総領事 ラザフォード・オールコックが着任すると、東禅寺はその宿所として提供され、慶応元年（一八六五）六月まで七年間英国公使館として使用されました。その間、文久元年（一八六〇）五月には幕主攘夷派の水戸藩士に、翌二年五月に松平藩士により幕府襲撃事件が発生し、オールコックが着した「天君の都」には東禅寺の様子や、東禅寺襲撃事件が詳述されています。

現在の東禅寺の寺域は往時に比べ縮小し、建物の多くも失われていますが、公使館員の宿所となっていた「権源亭」やその前の庭園などは良好に残っています。庭園と権源亭を合わせた景観は、公使館時代にペイトが撮影した古写真の風景を今に伝えています。

幕末の米・仏・蘭などの各国公使館に当てられた寺院は大きく改変され、東禅寺が公使館の安を伝えるほぼ唯一の寺院であることから国史跡に指定されました。

平成二年三月 建設
 東京都教育委員会



山門入口の庭木トンネルが綺麗



2013.06.18

15. 高輪プリンスホテル



たかなわ
高輪

この地は海より眺めて高台の縄手道から「高縄手」と称されていましたが、転じて「高縄」から「高輪」となりました。古くから海沿いに人家が点在していましたが、江戸初期に幕府が参勤交代のために東海道を整備し、これにより街道沿いに町が広がっていきました。この地域には、高輪大木戸・願生寺・泉岳寺・東禅寺など多くの名跡があります。

16. 光福寺：浄土宗 開運山 「ゆうれい地蔵」に御対面



ゆうれい地蔵：石象ではなく、石に地蔵を彫りだした<レリーフ>です。角度を変えて撮りました。



江戸小話

二本榎の飴屋さんに毎夜赤ん坊を連れた若い女性が飴を買いに来る。雨降りの夜も傘をささずに来る姿を観て、不審に思い、飴屋の主が後をつけると、お寺の中に入った。後日住職と共に再び後をつけると、地蔵さんの前に消えてしまいました。住職が地蔵さんを毎日懇に供養すると二度と現れ無くなったと云う・・・江戸小話です。

17. 味の素創業者：旧鈴木三郎助邸・現味の素グループ記念館前を通り、東京メトロ高輪台駅に向い、ここで解散。16,000歩約10km。山岡先生とお別れして、希望者で五反田駅に向かい、アフターウォーク反省会場を探す。さすがまだ15時居酒屋は開店していない。



18. アフターウォーク：ショッピングセンター8階「夢吟坊」14人参加

鈴木徳子・誉子母娘さん含め14人、蒸し暑い中の江戸裏道探訪散策後のビール最高でした。河野L・勅使河原さん司会で新しい方もおられ、自己紹介をして交流し盛り上がりました。



編集後記：KWC 平成24年度も最後の月、自宅（溝口）からも近く、謎に包まれた企画で参加しました。銀座は詳しい積りでしたが、江戸の小路がビルの中に残されており、大発見でした。山岡先生、いつもながらの地図を基本にした奇作の企画と詳しい資料と案内説明、そして河野L22人の統率に厚く御礼申し上げます。五反田は初めてでしたが、帰りは東急・池上線、大井町線で健康的な帰宅。感謝！いつものポケ防止の日記帳です。誤記や失礼な記述有るかもしれませんが悪しからずお許の程。